

(図1) は、アブラナの花のつくりを表したものです。次の問いに答えなさい。

(1) ㉗~㉛を何というか答えなさい。

(2) 花粉をつくるところを図の㉗~㉛から選び記号で答えなさい。

(3) 受粉後に種子になるところを図の㉗~㉛から選び記号で答えなさい。

(4) アブラナのように、花びらが1枚ずつ分かれている花を何というか答えなさい。また、同じように花びらが分かれる花を咲かせるものを次から選び記号で答えなさい。

あ エンドウ い ヒマワリ う アサガオ え ジャガイモ

(5) アブラナのように、1つの花におしべ、めしべ、花びら、がくがそろった花を何というか答えなさい。また、同じようにおしべ、めしべ、花びら、がくがそろった花を次から選び記号で答えなさい。

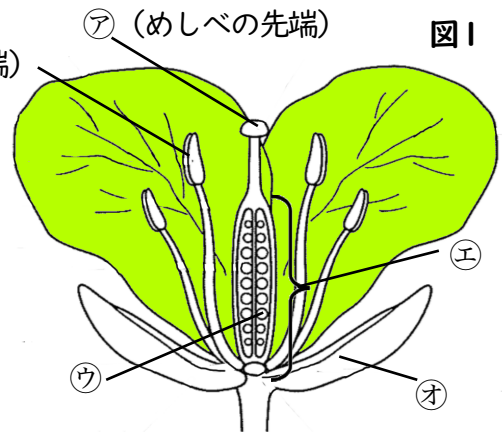
あ ヘチマ い トウモロコシ う イネ え ジャガイモ

(6) アブラナのように、花粉が虫によって運ばれる花を何というか答えなさい。また、同じように花粉が虫によって運ばれる花を次から選び記号で答えなさい。

あ カボチャ い イネ う スギ え トウモロコシ

(7) アブラナのように、花びらが4枚の花を選びなさい。

あ エンドウ い サクラ う タンポポ え キャベツ



(1) ㉗	(1) ㉘	(1) ㉙
(1) ㉚	(1) ㉛	(2)
(3)	(4) 名称	(4) 記号
(5) 名称	(5) 記号	(6) 名称
(6) 記号	(7)	

- (1) アは柱頭、イはやく（葯）、ウはめしべの根元内側にある胚珠、エは胚珠を包む子房、オはがくです。
- (2) 花粉はおしべの先端、やくでつくられます。
- (3) 種子になるのはウの胚珠で、外側の子房が実になります。
- (4) 花びらが1枚ずつ分かれる離弁花にはマメ科、バラ科、アブラナ科「豆ばらまくな危ない」などがあります。花びらが1枚ずつ取り外せない合弁花にはウリ科、ヒルガオ科、キク科、ナス科「合否聞くな」などがあります。
- (5) おしべ、めしべ、花びら、がくがそろうものを完全花、そろわないものを不完全花といいます。花びらのないイネ科や雄花と雌花が分かれるウリ科は不完全花です。
- (6) 虫によって花粉が運ばれるものを虫媒花、風によって運ばれるものを虫媒花といいます。目立つ花をつけるものは虫媒花です。
- (7) 花びらが4枚なのはキャベツ、ナスナなどアブラナ科の特徴です。

(1) ア 柱頭	(1) イ やく	(1) ウ 胚珠
(1) エ 子房	(1) オ がく	(2) イ
(3) ウ	(4) 名称 離弁花	(4) 記号 あ
(5) 名称 完全花	(5) 記号 え	(6) 名称 虫媒花
(6) 記号 あ	(7) え	